

# 令和7年度第1回 幸田町地域公共交通会議 議事録

- 1 開催日時 令和7年4月28日(金) 14:00～15:00
- 2 開催場所 幸田町役場4階 第3第4委員会室
- 3 出席者

【委員】

区分	職名等	氏名	備考及び代理出席者等
学識経験者	名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所 教授	三輪 富生	会長
	名城大学 理工学部 社会基盤デザイン工学科 教授	松本 幸正	欠席
交通事業者等	愛知県タクシー協会岡崎支部 支部長 (岡陸タクシー(株))	浅岡 林平	
	幸田タクシー株式会社 配車担当	葉賀 玲子	
	株式会社レミックス 代表取締役	池田 広史	
	町内交通事業者 運転手代表 (株レミックス)	三浦 節夫	
住民・利用者	幸田町区長会 会長	尾崎 和久	
	幸田町商工会 会長	神取 勇	欠席
	幸田町老人クラブ連合会 会長	杉浦 あきら	
	幸田町身体障害者福祉協会 会長	加藤 雅敏	
	幸田町手をつなぐ育成会 会長	小山 興建	
	幸田町聴覚障害者福祉協会 会長	高橋 恵子	
行政	国道交通省 中部運支局 愛知運輸支局 首席運輸企画専門官	原田 光一郎	
	愛知県都市・交通局交通対策課 担当課長	石屋 義道	(代理出席) 伊藤 智哉
	愛知県 西三河建設事務所 維持管理課長	森 治紀	
	愛知県警察 岡崎警察署 警部補	稲取 慎吾	
	幸田町 副町長	大竹 広行	

敬称略

【事務局】

職名	氏名	備考
幸田町 企画部 企画政策課 部長	内田 守	
幸田町 企画部 企画政策課 課長	柴田 淳一	
幸田町 企画部 企画政策課 主任主査	足立 庄平	

【事務局補助】

職名	氏名	備考
株式会社建設技術研究所	寺奥 淳	
株式会社建設技術研究所	木村 拓憲	

## 4 会議次第

- 1 開会
- 2 協議事項
  - (1) 【第1号議案】令和6年度の決算報告及び監査報告について
  - (2) 【第2号議案】令和7年度の事業計画及び予算案について
- 3 報告事項
  - (1) 幸田町地域公共交通計画について
  - (2) OD調査の結果におけるエコたんバスルート（案）の検討について
- 4 閉会

## 5 資料

- ・資料1 【第1号議案】令和6年度の決算報告及び監査報告について
- ・資料2 令和7年度幸田町地域公共交通会議の事業計画（案）と予算（案）について
- ・資料3 計画実施に向けた検討方針・スケジュールについて
- ・資料4 幸田町地域公共交通計画について
- ・資料5 OD調査の結果におけるエコたんバスルート（案）の検討について

## 6 議事内容

### 1 開会

（三輪会長挨拶）

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。前回の会議では、エコたんバスの再編に向けてデータ収集し、検討するということでした。資料見ていただきますと、大きな変更だと感じられる方もおられると思いますが、効率化は必ずしも縮小ということだけではなく、皆様が使いやすくなって交通がサービスを担えるように、という前向きな意味もありますので、ぜひ忌憚ない意見をいただくことが重要だと思いますので、ルートについてご意見いただくのがよろしいと思います。

それでは、第2回地域公共交通会議を開催させていただきます。よろしく願いいたします。

### 2 協議事項

- ・事務局より資料1に基づいて【第1号議案】令和6年度の決算報告及び監査報告について説明
- ・第1号議案の承認
- ・事務局より資料2, 3に基づいて【第2号議案】令和7年度の事業計画案及び予算案について説明
- ・第2号議案の承認

### 3 報告事項

- ・事務局より資料4, 5に基づいて報告事項について説明

#### 【質疑等】

OD調査の結果におけるエコたんバスルート（案）の検討について

会長：乗ったバス停と降りたバス停のデータから、再編検討されているルートでどれくらいカバーできるのかは確認いただく必要があると思う。OD調査では乗換利用について把握が困難だと思うが、実態としては乗換利用があると思う。今後、ルート改変してからも利用実態を把握していき、都度修正していく必要があると思う。ルート変更によって、これま

で利用されていなかった潜在的な需要も出てくると思うので、利用促進の取り組みも重要。再編ルート案について、ルートの範囲外となる地域の利用者をチョイソコでカバーするということが、利用対象者の検討は必要ではないかと思う。

委員：便数が増えて時短になるということだが、停留所の見直しは検討されているのか。具体的には既存のえこたんバスが走行していない、新たに追加する区間で停留所を追加するのか。

事務局：えこたんバスの停留所は現状から減る。新たに追加する区間の停留所についてはまだ検討していない。今後、地元説明を予定しているのでご意見伺いながら最終的に決定していきたい。

委員：バスの利用者の居住地や年単位での変化について把握されているのか。そのような調査により、潜在的に必要な箇所、需要を予測しながら検討しないと利用者の需要にマッチしないと思う。

事務局：これまでそのような調査は実施していない。チョイソコの運行が開始してからは、利用者に対してアンケートを実施しており、公共交通の利便性についてご意見を伺っている。このご意見を踏まえ、利用者の利便性向上に向けて再編検討を進めている。ご指摘の通り、潜在的な需要をどのように把握するかについては引き続き検討していきたい。

委員：利用者の利用実態は年々変わっていく。うまく実態や潜在的な需要を把握できるような仕組みがあるとよりよいと思う。OD調査の結果から検討されているが、一週間の調査結果の信ぴょう性も踏まえながら、実態について引き続き確認されるのがよいと思う。

事務局：現在の運行形態の変更が難しい中で、既存のルートを活用し、ルート再編を行っている。今後、実際に運行してから利用実態を把握しながら都度見直しを行うことを考えている。

会長：ご指摘のあった内容については今後把握していく必要があると思う。把握したうえで、ルート再編後何年かしてから実態を踏まえた見直しを行うための仕組みについては検討いただくとういと思う。

委員：OD調査のなかで見た目メモという形で利用者の属性を把握されていると思うが、傾向など整理されているものがあれば教えていただきたい。過去の会議資料を見ると、将来的な有償化について記載があったが、何か調査されているものがあれば教えていただきたい。

事務局：利用者の属性について現在整理中なので、今後ご報告させていただきたい。有償化について今すぐにとすることは考えていない。えこたんバスのルート変更後に外部委託などと合わせて検討したい。

委員：安城市は運賃100円で運行しており、運行ルートの検討や運用形態など参考になると思うが事例収集などされているのか。

事務局：運行しているということは把握しているが、具体的な検討内容については確認していない。

会長：安城市では地元との意見交換を踏まえ、頻繁にルート変更しながら運行しているので、そのような取り組みは参考になると思う。

委員：バスルートの名称（北ルートや南ルート）が分かりづらいので、地域名や地区名を入れるなど、分かりやすくなる工夫をいただきたい。また、乗車中に走行位置や次のバス停の位置が分からないので、文字情報を増やしていただきたい。

事務局：現在のルートでは一周回するようなルートになっているので、地区名や地域名を入れづらいところがあった。今回のルート変更により、地域名が入れやすくなるので検討させていただきたい。また、文字情報については予算の都合もあるので検討させていただきたい。

会長：路線名を地域名にするのは、地元の方も親しみやすいと思うので検討いただきたい。

委員：県内の公共交通を対象に調査した結果を公表しているので、参考にしながら検討いただ

ければ、と思う。

会 長：再編ルート案について、所要時間が短くなるということでいいことだと思う。現在の検討案ではルート①～④で所要時間が異なるが、便数は同じ設定になっている。便数が変わらないのであれば、ルート①～③について、運行する範囲を拡大するなど工夫ができると思うので検討いただきたい。

#### 4 閉会

事務局：三輪会長、円滑に会議を進行していただき、ありがとうございました。委員の皆様におかれましても、慎重に御審議いただきまして、誠にありがとうございました。最後に事務局長である企画部長の内田より、終わりの挨拶をさせていただきます。

事務局長：本日は大変お忙しい中、幸田町地域公共交通会議に御出席いただくとともに慎重にご審議いただきまして、誠にありがとうございました。令和8年度の公共交通等の再編実施を見据えて今年度からは実際の事業を進めていくこととなります。今年度におきましては、計3回ほど会議を開催させていただき予定となっております。御多忙とは思われますが、御出席、御審議のほど、よろしく願いいたします。また、引き続き、町政への御理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

事務局：内田事務局長、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和7年度第1回幸田町地域公共交通会議を閉じさせていただきます。皆様、本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。これにて散会とさせていただきます。お疲れ様でございました。

以上